

平成30年 4 月 19 日

各 位

会 社 名 カルナバイオサイエンス株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 吉野 公一郎
 (コード番号: 4572)
 問 合 せ 先 取締役経営管理本部長 山本 詠美
 (TEL : 078-302-7075)

連結子会社の吸収合併（簡易合併）に関するお知らせ

当社は、平成30年 4 月 19 日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社ProbeX（以下「ProbeX」という）の吸収合併（以下「本合併」という）を決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は、100%連結子会社を対象とする簡易吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 本合併の目的

当社は、平成25年10月 1 日を効力発生日として、当社を完全親会社、ProbeXを完全子会社とする簡易株式交換を実施し、同社のスプリットルシフェラーゼ技術を用いた安定発現細胞株の製造販売ならびに同社のタンパク質間相互作用に関する技術を当社創薬事業の研究に応用する取り組みを行ってまいりましたが、経営の一層の効率化を目的として、同社を吸収合併することといたしました。

2. 合併の要旨

(1) 本合併の日程

当社取締役会決議日	平成30年 4 月 19 日
ProbeX株主総会決議日	平成30年 4 月 19 日
合併契約締結日	平成30年 4 月 19 日
合併効力発生日	平成30年 5 月 31 日（予定）

(注) 本合併は、当社においては会社法第796条第 2 項に定める簡易合併であるため、合併契約に関する株主総会の承認を得ることなく行うものです。

(2) 合併の方式

当社を存続会社、ProbeXを消滅会社とする吸収合併方式で、ProbeXは効力発生日をもって解散いたします。

(3) 合併に係る割当ての内容

ProbeXは当社の100%子会社であるため、本合併による当社株式その他の金銭等の交付及び割当てはありません。

(4) 合併に伴う消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 合併の当事会社の概要（平成29年12月31日現在）

	存続会社	消滅会社
(1) 名称	カルナバイオサイエンス株式会社	株式会社ProbeX
(2) 所在地	神戸市中央区港島南町一丁目5番5号	神戸市中央区港島南町一丁目5番5号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 吉野 公一郎	代表取締役社長 吉野 公一郎
(4) 事業内容	キナーゼ阻害薬等の創製研究及び開発ならびにキナーゼ阻害薬の創薬基盤技術を用いたキナーゼ関連製品、サービスの販売、提供	分子イメージング用プローブ試薬、細胞の研究開発
(5) 資本金	3,226百万円	10百万円
(6) 設立年月日	平成15年4月10日	平成18年7月7日
(7) 発行済株式数	9,551,300株	218,100株
(8) 決算期	12月31日	12月31日
(9) 大株主及び持株比率	小野薬品工業株式会社 10.56% 吉野 公一郎 2.83% 株式会社SBI証券 2.34% 村山 俊彦 1.28%	カルナバイオサイエンス株式会社 100%
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績		
決 算 期	平成29年12月期（連結）	平成29年12月期（単体）
純 資 産	1,377百万円	41百万円
総 資 産	2,190百万円	45百万円
1 株 当 たり 純 資 産	142.68円	192.28円
売 上 高	657百万円	25百万円
営業利益又は営業損失(△)	△699百万円	6百万円
経常利益又は経常損失(△)	△711百万円	6百万円
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△737百万円	6百万円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△78.53円	28.87円

4. 合併後の状況

本合併による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期の変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併は、当社の100%子会社との吸収合併であり、当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

以上